





2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【蒲郡市立塩津中学校】

1 実践テーマ	【 III・V 】
2 実施対象者	蒲郡市立塩津中学校 1年生生徒95名・全校生徒267名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（総合的な学習）</p> <p>② 行事名（パラリンピアンのお話を聞く会）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>・総合的な学習における福祉学習で、誰もが生きやすい社会について追求し、行動する姿をめざす。その中で、パラリンピックの意義を知り、実際に競技に取り組む選手の姿に触れることで、パラリンピックへの興味・関心を向上させる。</p>
5 取組内容	<p>(1)【教科・総合的な学習】「私たちにできる福祉」(1年)</p> <p>①福祉について調べ、考えよう</p> <p>②実践活動しよう(体験・講話)</p> <p>・高齢者福祉施設訪問 ・福祉体験教室</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>③障がいを超えて生きる姿に触れよう [教材「I'm POSSIBLE」使用]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

- ア パラリンピックって何だろう
 イ パラリンピックの4つの価値について考えよう
 (勇気、強い意志、インスピレーション、公平)
 ウ パラリンピックスポーツを体験しよう
 (ガイドランナー、ボッチャ、シッティングバレー)



- エ パラリンピアンが学校に来る！
 どんな準備が必要かな
 視覚障がい者柔道について知
 ろう

④これからの自分について考えよう

(2)【教科・総合的な学習】「パラリンピアン話を聞こう」(全校)

①廣瀬誠さんの講演を聞こう

「一度きりの人生、どうせだったら楽しもう!!」

- ・視覚障がい者柔道の模範演技
- ・視覚障がい体験
- ・廣瀬さんの選手としての姿
- ・挑戦を続ける廣瀬さん



	 <p>②心に残ったことをふり返り、共有しよう</p>
6 主な成果	<p>(1)パラリンピックについて、はじめはほとんどの生徒が知らなかったが、講演会や視覚資料を通して、パラリンピックへの理解を深め、興味・関心が高まった。また、パラアスリートが競技に向かう姿に触れ、応援したいという思いを高めた。</p> <p>(2)福祉についての体験学習との関連を図ったため、パラリンピックの歴史や精神についての理解が深まった。</p> <p>(3)アスリートの生きる姿勢に出会うことで、生徒たちは社会の中での生き方の多様性や共生の意識をもつことに注目し、考え方を広げるきっかけとなった。将来の自己の生き方を見つめる指針の一つとすることができた。</p> <p>(4)パラアスリートを支える人や障がい者を支える活動に触れ、ボランティアの意識を育てることができた。</p>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>(1)パラスポーツ理解と、他の福祉的活動とを関わらせることで、インクルーシブな社会を創造する観点に立てるような学習の流れを組んだ。</p> <p>(2)生徒が身近に引き寄せて学習できるよう、視覚的、体験的な活動を多く採り入れた。(講演会での視覚障がい体験、複数のパラスポーツ体験)</p> <p>(3)講演会の運営を生徒の手で行い、主体的な学習意識を高めた。</p>
8 主な課題等	<p>(1)「本物に触れる機会」の重要性 講演会で、パラアスリートと交流する機会をもてたことは、生徒たちにとってパラリンピックを身近にし、関心を高めるものにする事ができた。このような機会を再度持つことができるとよい。</p> <p>(2)スポーツ器具の不足 パラスポーツの体験をするにあたり、必要な用具を授業で実施するために適した数をそろえることが難しかった。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>(1)修学旅行でのオリンピック・パラリンピック関連施設訪問(2020年度、2021年度)に伴う学習</p> <p>(2)今年度の実施学年以外での、パラリンピック学習の実施</p> <p>(3)インクルーシブな学習としてのパラスポーツの継続した取り組み</p>

